

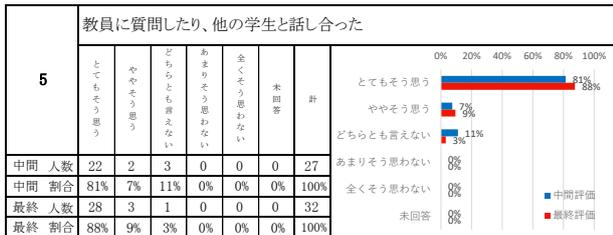
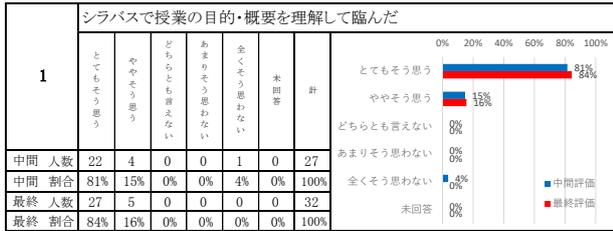
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

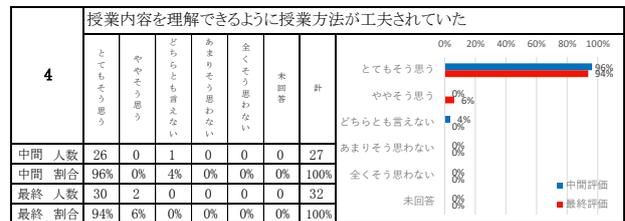
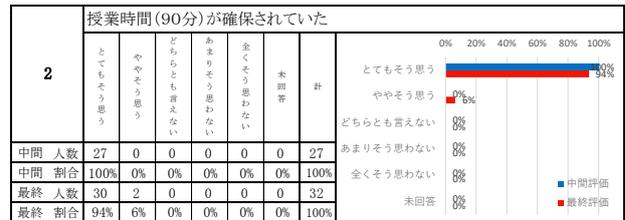
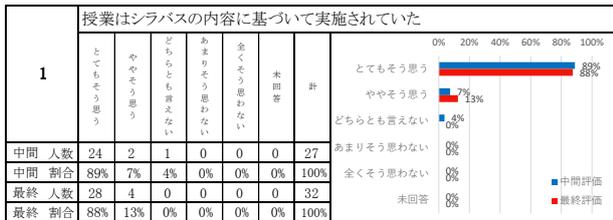
科目: 英語医学用語

履修者	32	
回答者	中間	27
	最終	32
回答率	中間	84.4%
	最終	100.0%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

「小テストおよびテスト内容が重い」というコメントがありました。出題の仕方を工夫したいと思います。

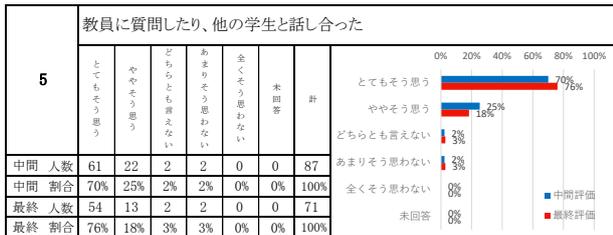
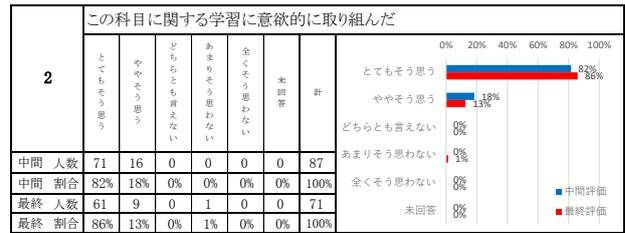
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

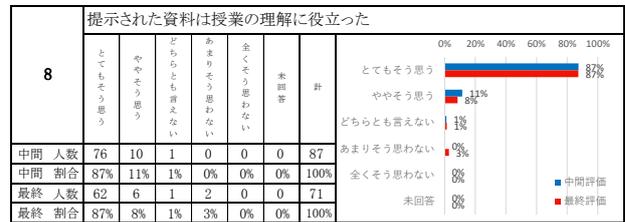
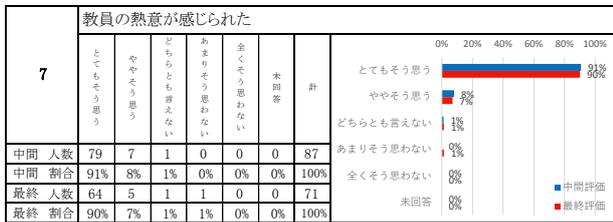
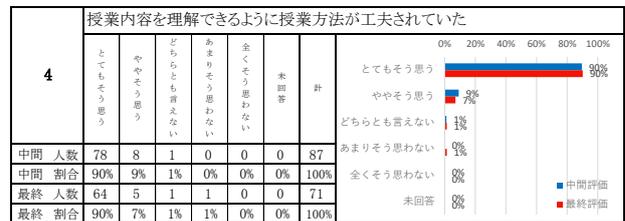
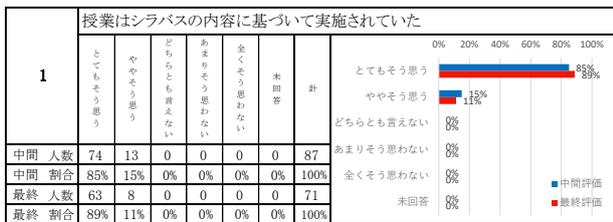
科目: 看護英会話外科編

履修者	97	
回答者	中間	87
	最終	71
回答率	中間	89.7%
	最終	73.2%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

「1つのクラスにまとめて授業をするのはどうですか?」(同様のコメント他に2件)というコメントがありました。語学の授業は少人数で行うほうが受講者にとって勉強になるのではないかと考えています。この点についてはご理解をいただきたいと思ひます。

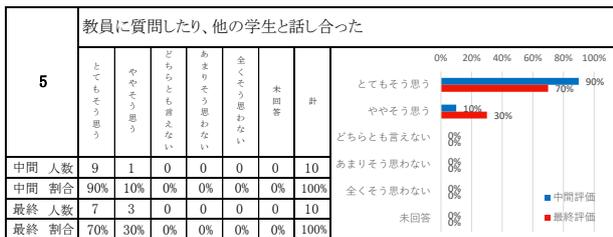
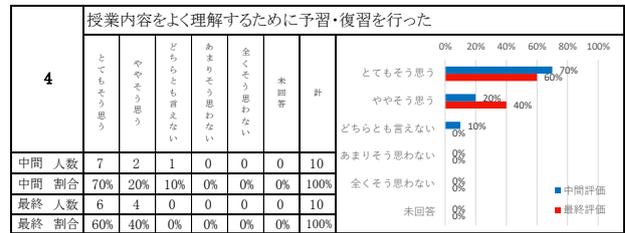
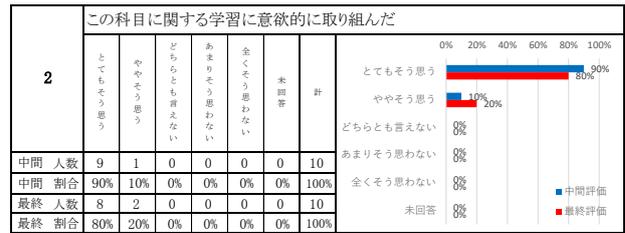
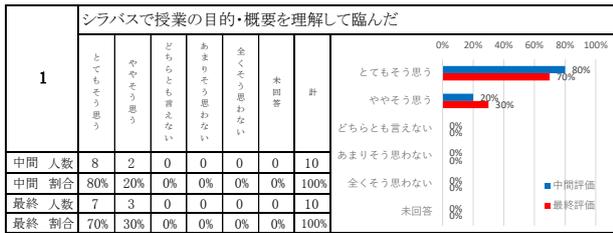
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

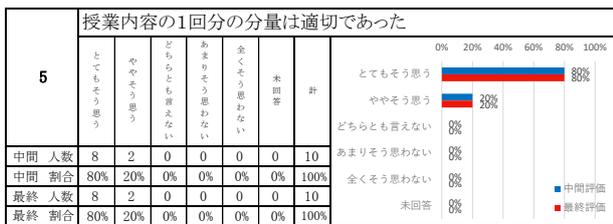
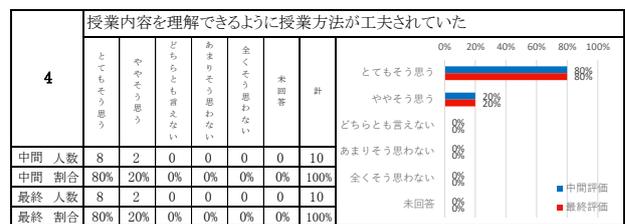
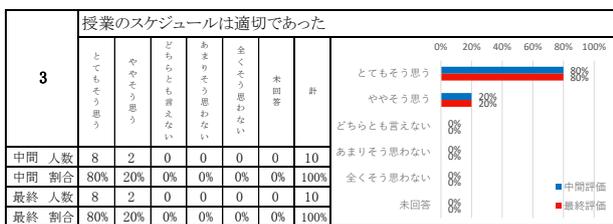
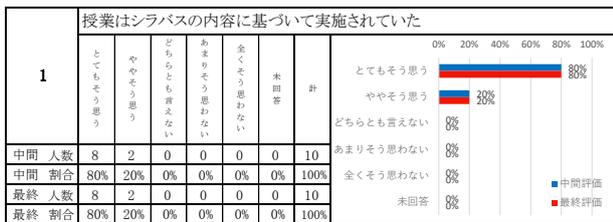
科目: ロシア語Ⅱ

履修者	14	
回答者	中間	10
	最終	10
回答率	中間	71.4%
	最終	71.4%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

発言重視で授業しましたが、総じて皆さん優秀でした。

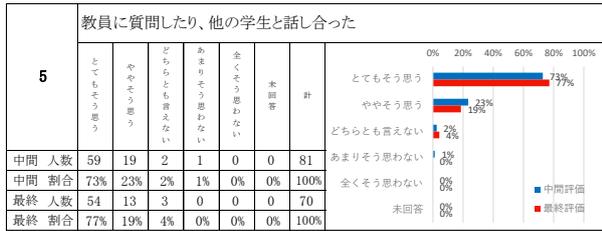
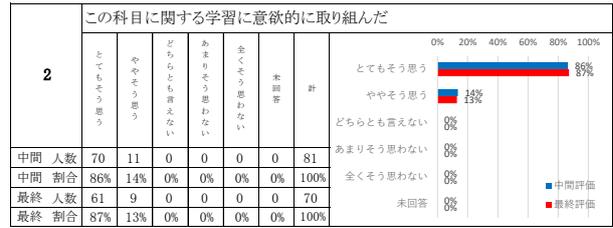
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

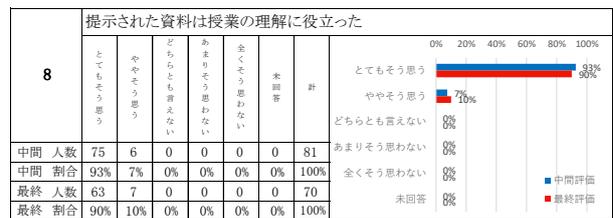
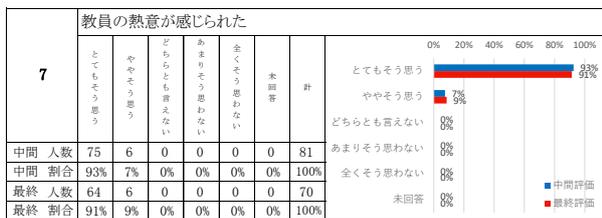
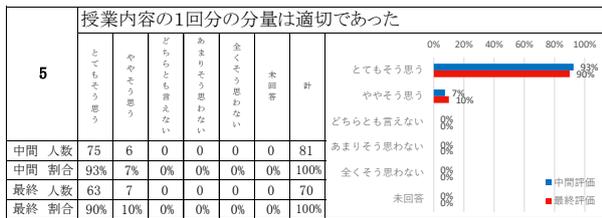
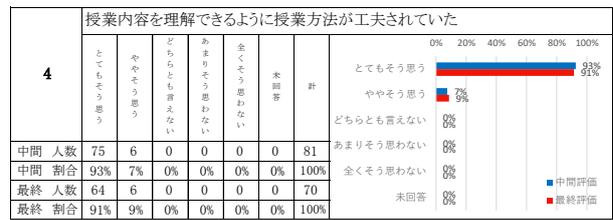
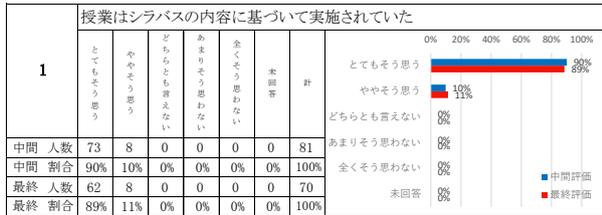
科目: 病態治療学Ⅲ

履修者	96	
回答者	中間	81
	最終	70
回答率	中間	84.4%
	最終	72.9%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

臨床医学は看護の実践する上で土台となるものです。講義では資料やスライドなど学生が理解しやすいようにアレンジしていきます。しっかりと取り組むようにしてください。

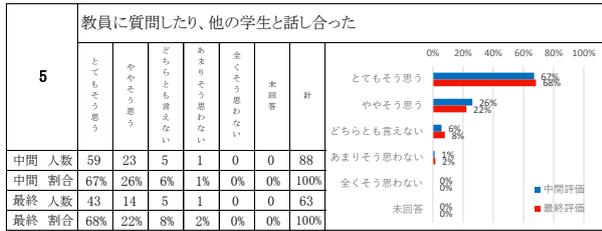
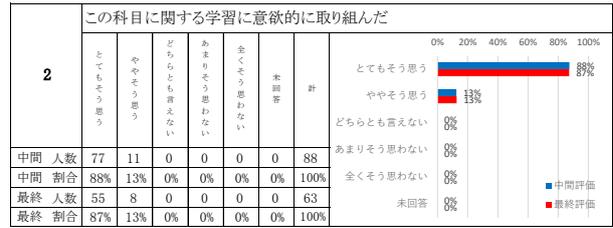
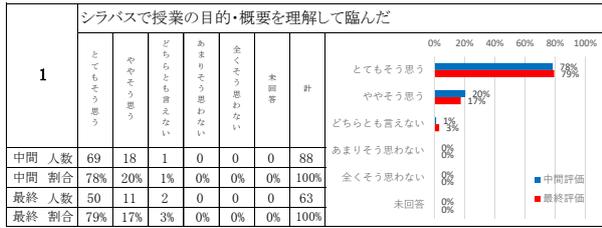
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

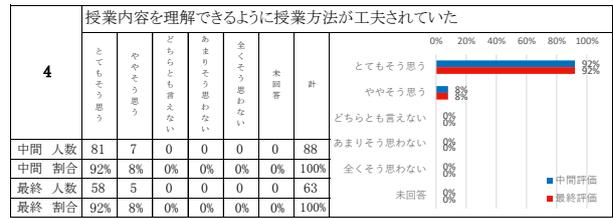
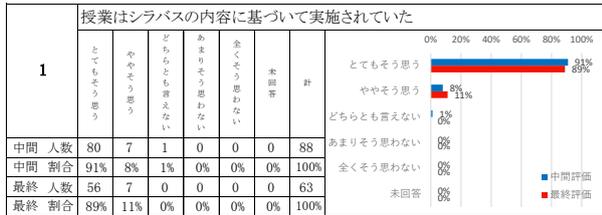
科目: 病態治療学Ⅳ

履修者	98	
回答者	中間	88
	最終	63
回答率	中間	89.8%
	最終	64.3%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

臨床医学は看護の実践する上で土台となるものです。講義では資料やスライドなど学生が理解しやすいようにアレンジしていきます。しっかりと取り組むようにしてください。

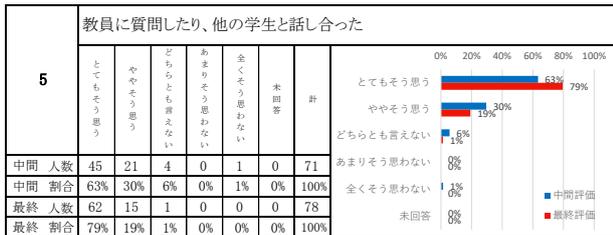
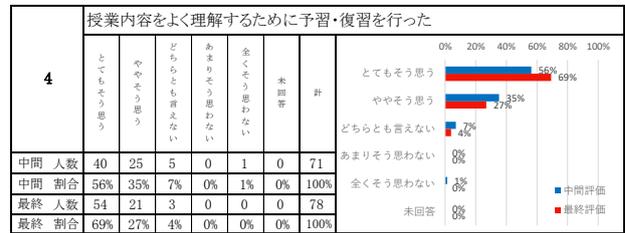
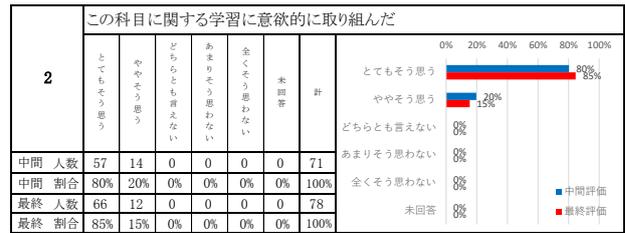
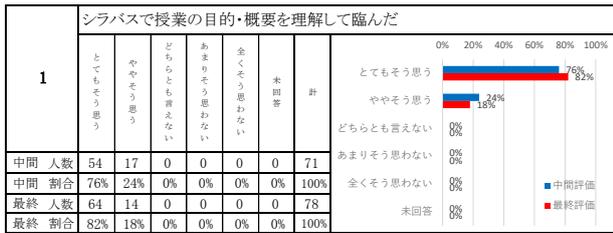
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

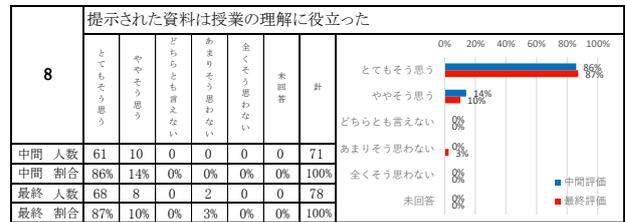
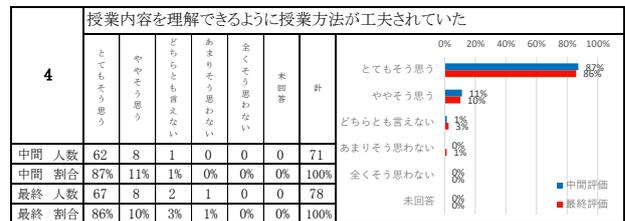
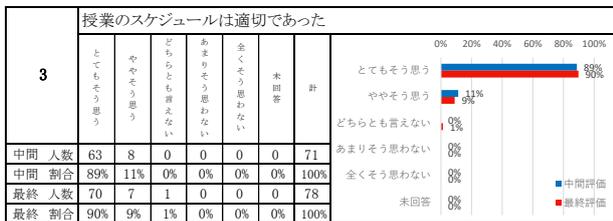
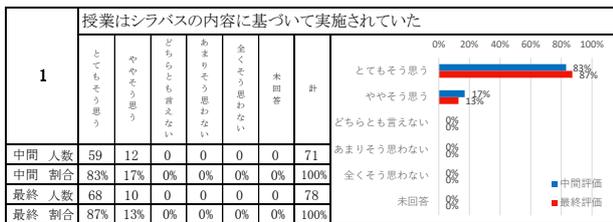
科目: 臨床栄養学

履修者	97	
回答者	中間	71
	最終	78
回答率	中間	73.2%
	最終	80.4%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

看護に関係が深い栄養学の講義でした。これから患者さんに食事療法の必要性を説明する際活用できますので大いに参考にしてください。

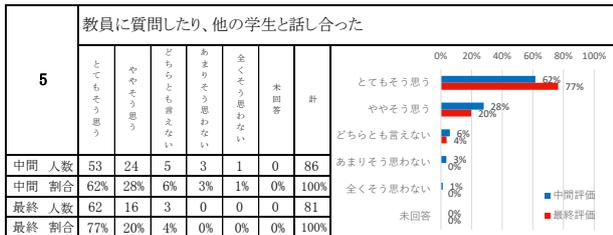
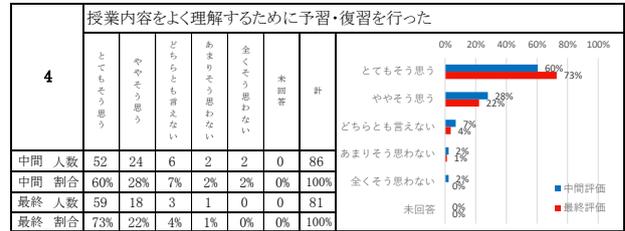
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

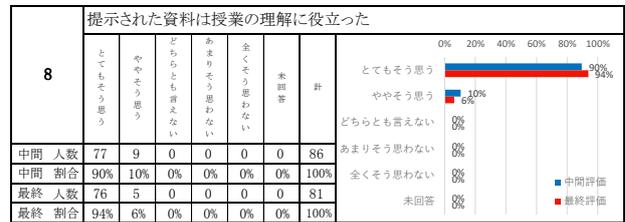
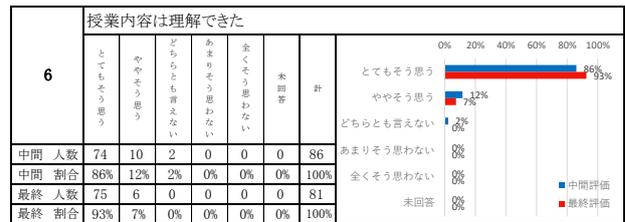
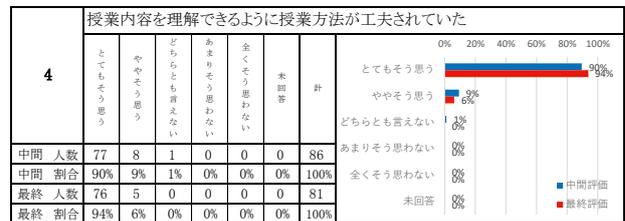
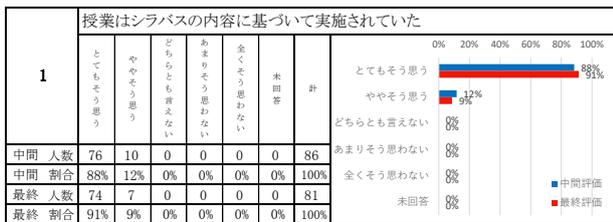
科目: 公衆衛生学

履修者	96	
回答者	中間	86
	最終	81
回答率	中間	89.6%
	最終	84.4%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

評価結果を精査し、今後の授業改善に活かしてまいります。

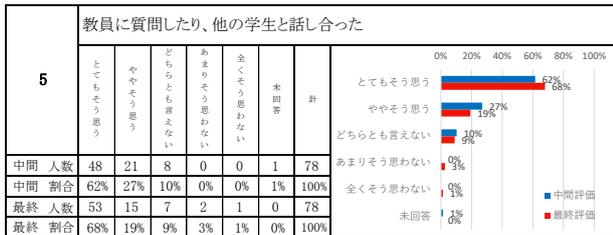
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

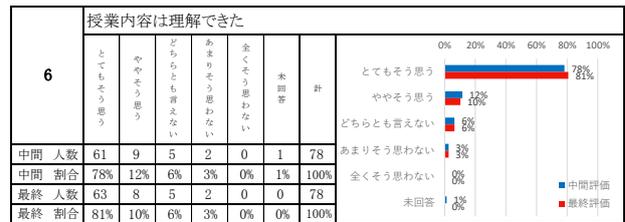
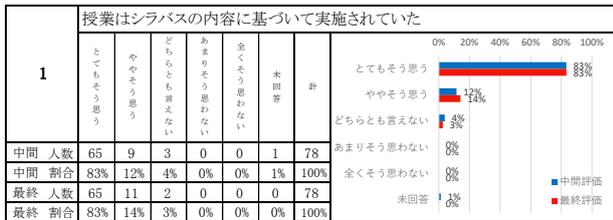
科目: 社会保障制度論

履修者	96	
回答者	中間	78
	最終	78
回答率	中間	81.3%
	最終	81.3%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

早口になることがあるので、気をつけるようにします。
複数の質問で「あまりそう思わない」を選んでいる学生がいるので、なくなるように努力します。

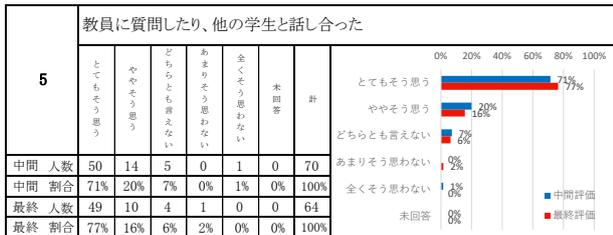
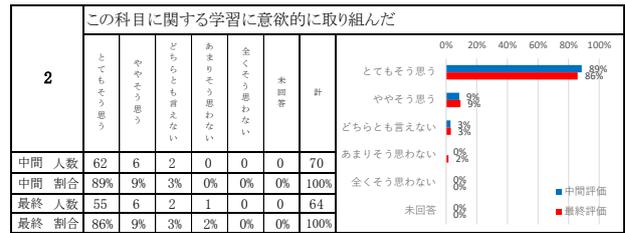
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

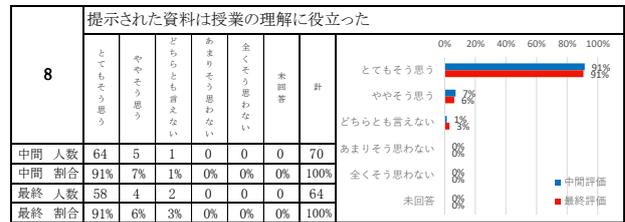
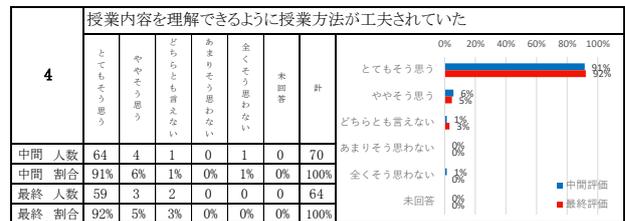
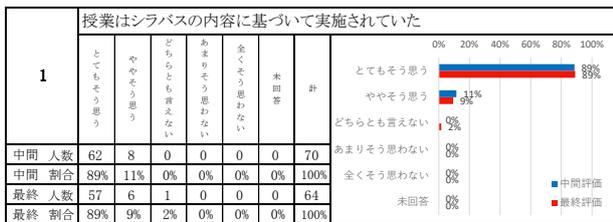
科目: 疫学

履修者	92	
回答者	中間	70
	最終	64
回答率	中間	76.1%
	最終	69.6%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

やや予習・復習が少ないようですが、試験ではしっかり勉強できた割合が多かったようです。疫学は公衆衛生に関連する科目で、特に保健師を目指す場合はより高度な理解が必要になります。しっかり勉強を続けて下さい。

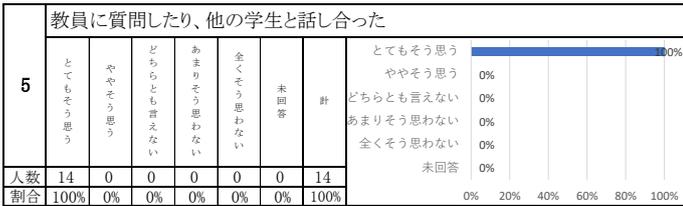
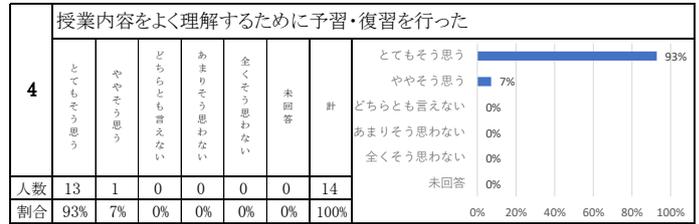
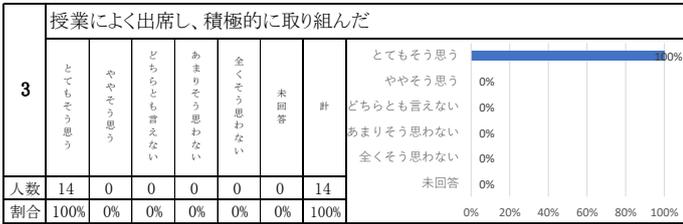
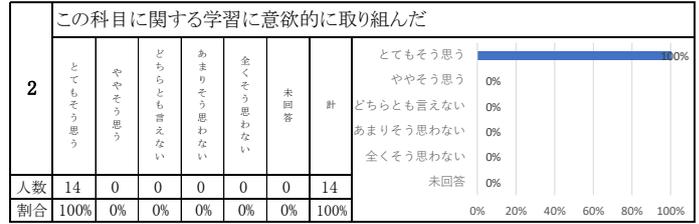
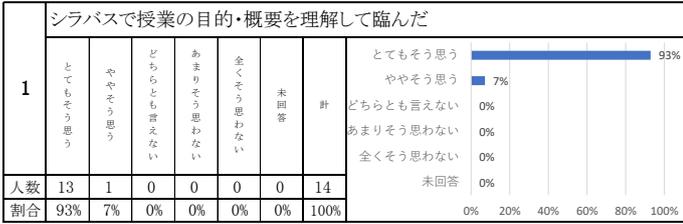
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 前期

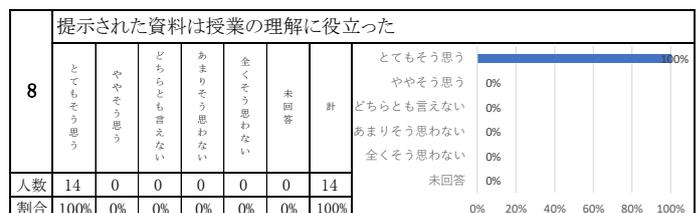
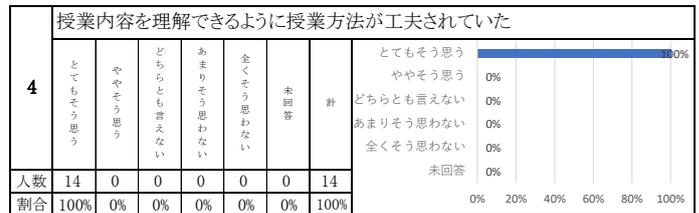
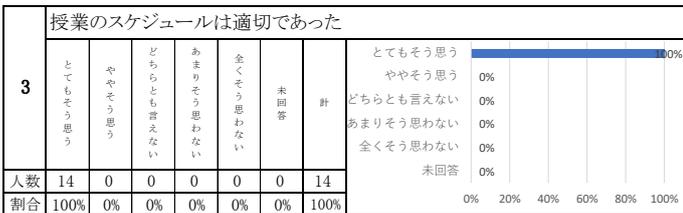
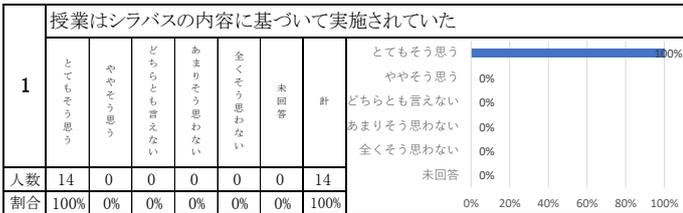
科目: 赤十字避難所演習

履修者	19
回答者	14
回答率	73.7%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

皆で避難所生活を体験し、楽しみながら演習ができたと同時に、被災者の辛さも少しは実感できたと思います。体験したことを活かして今度は、看護師として避難所生活を余儀なくされてる方々への健康と命を守るためにどのようなことが必要なのかについても、考えることができる演習となるよう、さらに内容を工夫していきたいです。

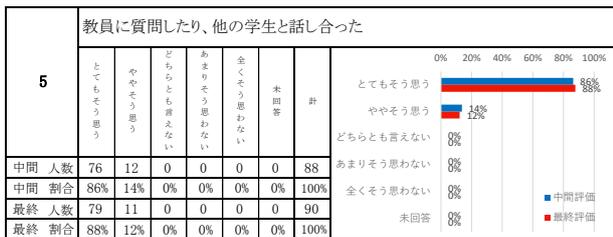
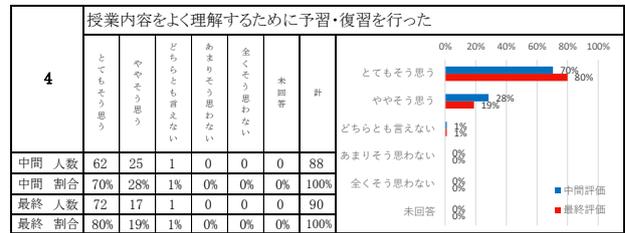
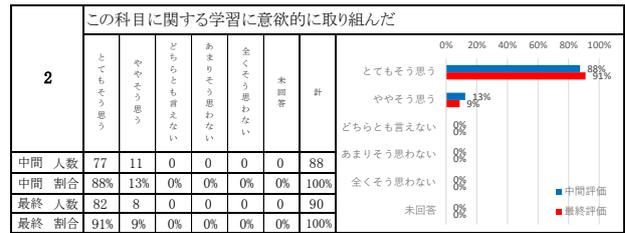
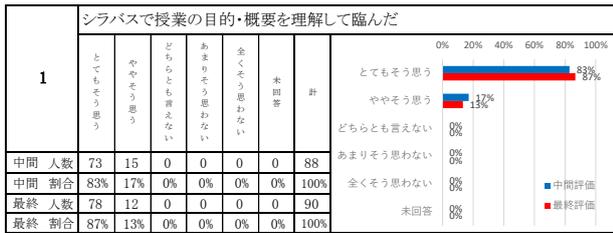
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

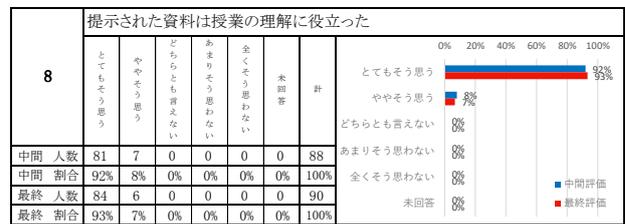
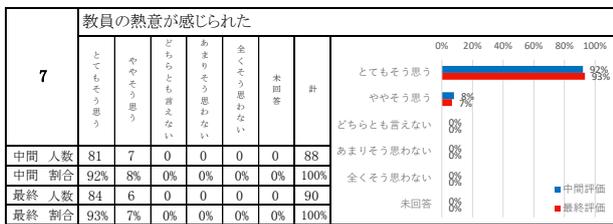
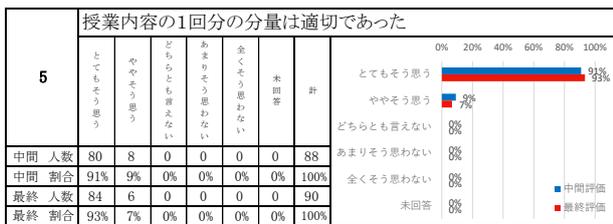
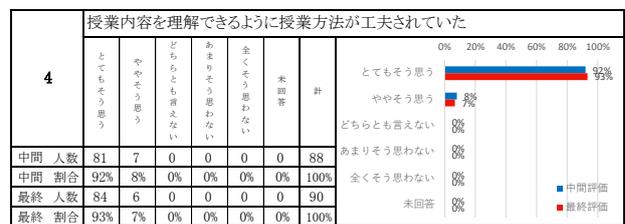
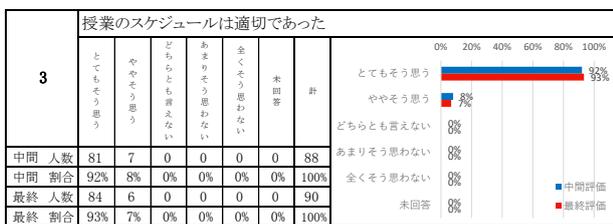
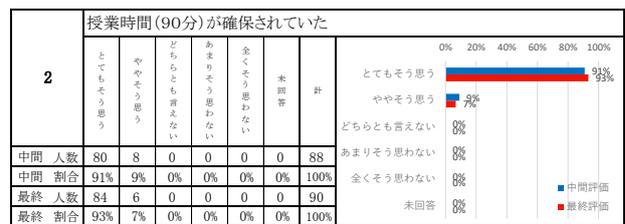
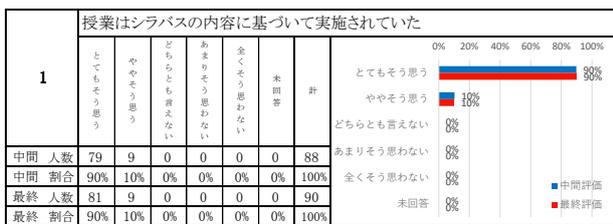
科目: 基礎看護技術Ⅲ

履修者		96
回答者	中間	88
	最終	90
回答率	中間	91.7%
	最終	93.8%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

本年度は意見・改善点に関するコメントはありませんでした。学習への取り組み、授業内容及び進め方につきましても、9割以上の学生から「とてもそう思う」との評価が得られました。本年度の経験を活かし、来年度もよりわかりやすい授業を心掛けていきたいと思っております。

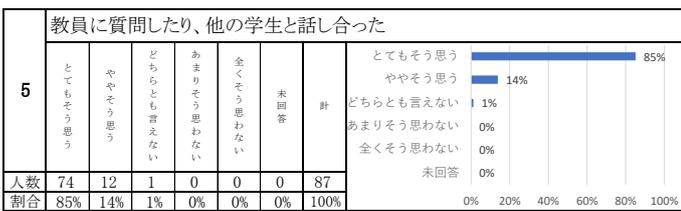
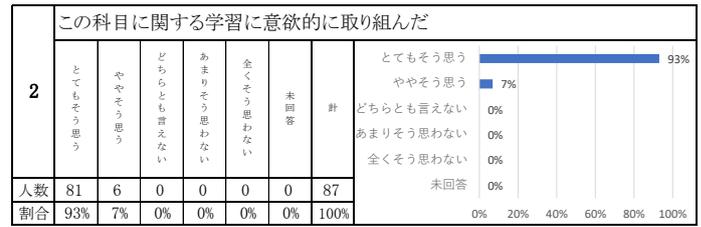
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年： 2 期： 前期

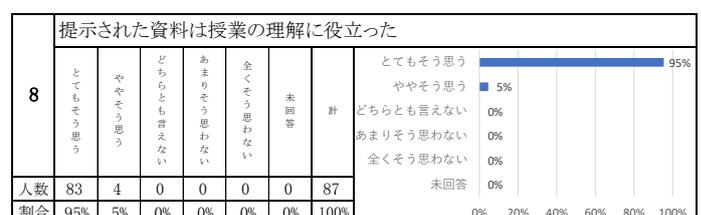
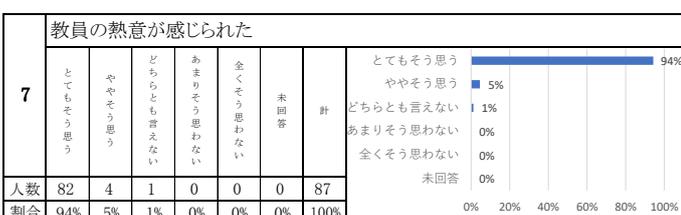
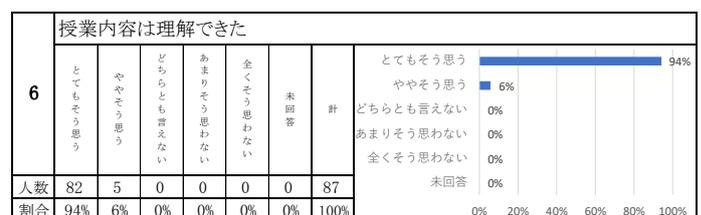
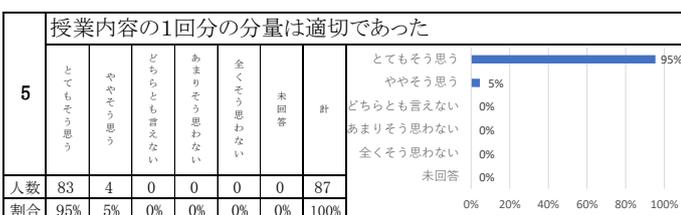
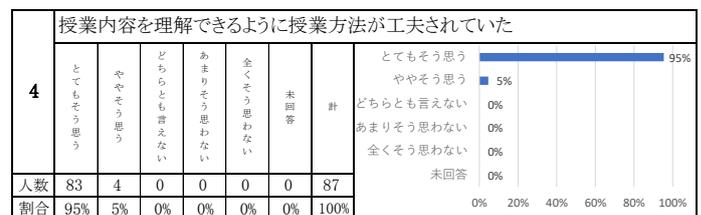
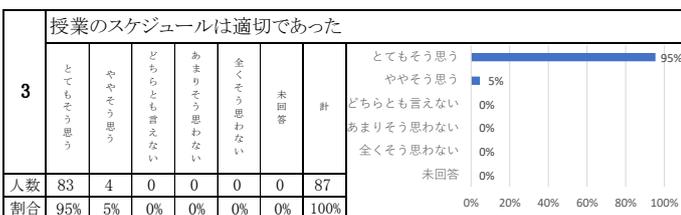
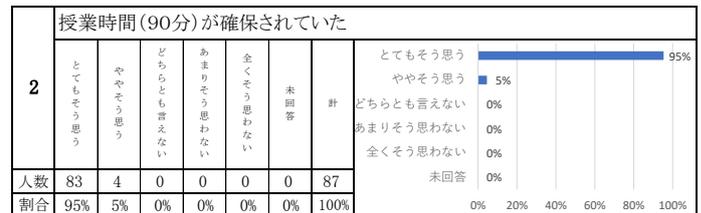
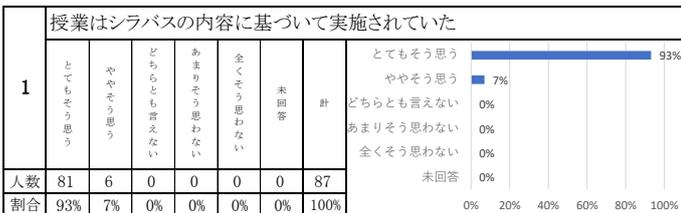
科目： 在宅看護概論

履修者	96
回答者	87
回答率	90.6%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

授業評価については、概ね良好なご意見をいただきましたので、今後も授業内容の向上に努めてまいります。また、介護保険と医療保険に関する例題については、口頭での説明だけではわかりにくいのご指摘を受けましたので、今後は教材フォルダにも解答を追加する予定です。

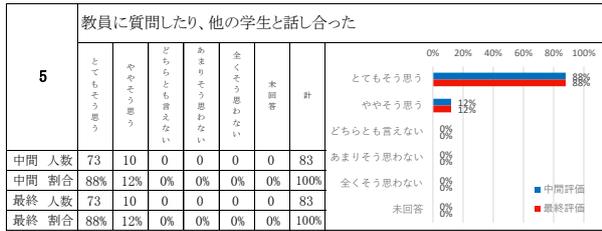
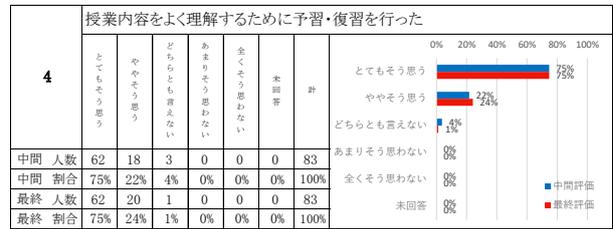
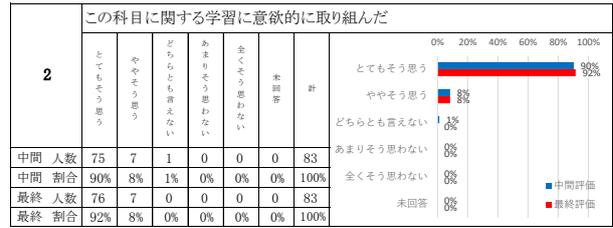
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

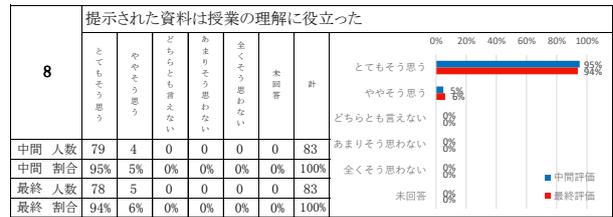
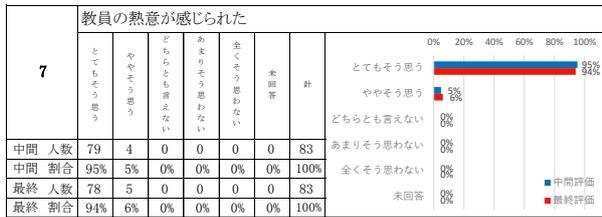
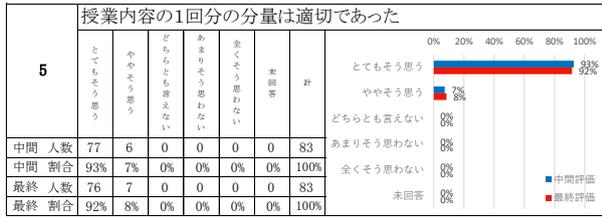
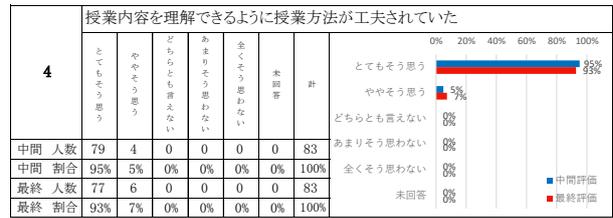
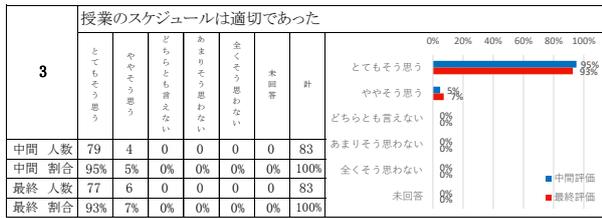
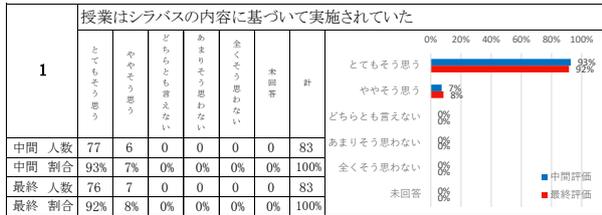
科目: 成人慢性看護学方法論

履修者	96	
回答者	中間	83
	最終	83
回答率	中間	86.5%
	最終	86.5%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

熱心に講義に参加してくださいました。評価も満足との答えが多かったです。資料に一部見えにくい部分があったようですが、今後注意しますね。本科目は看護学実習で活用する知識がほとんどですのでテストのための暗記ではなく、理解したうえでの活用を望みます。それが患者さんの理解、良い看護に繋がります。

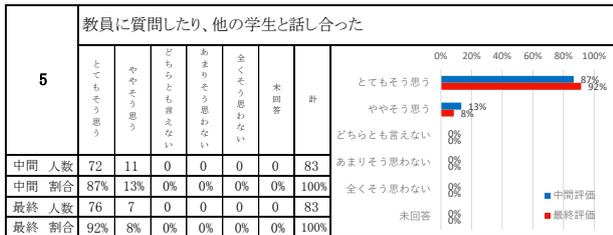
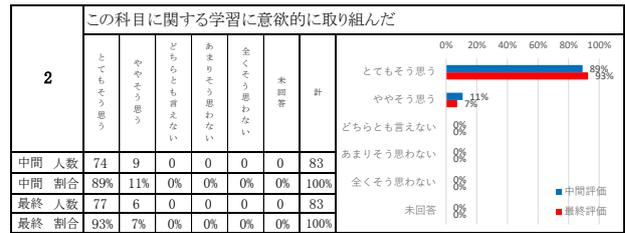
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

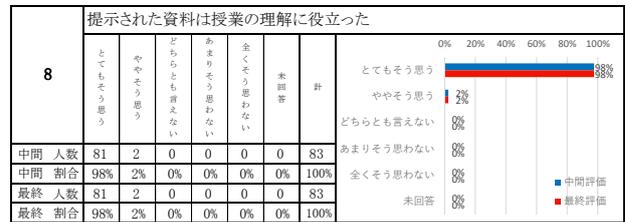
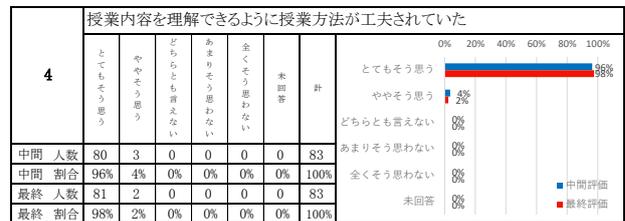
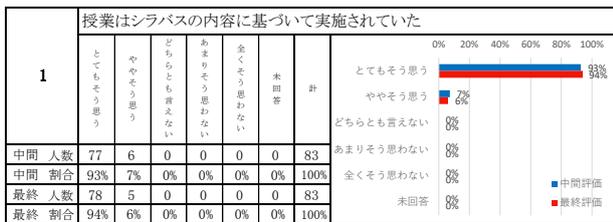
科目: 成人急性看護学方法論

履修者		99
回答者	中間	83
	最終	83
回答率	中間	83.8%
	最終	83.8%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

多くの学生が「この科目に関する学習に意欲的に取り組んだ」「教員に質問したり、他の学生と話し合った」と回答しており、担当教員としてとても嬉しい結果となった。この結果に倣らず、多くの学生が急性期看護に興味・関心を抱けるよう、今後も学生と共に看護を語り学ぶ教授方法について考え実践していきたい。

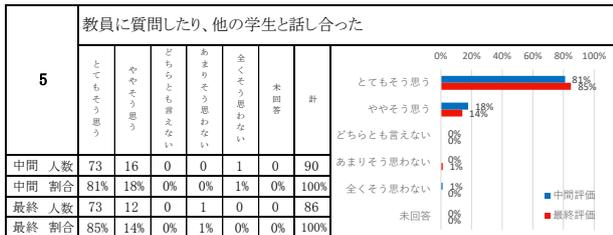
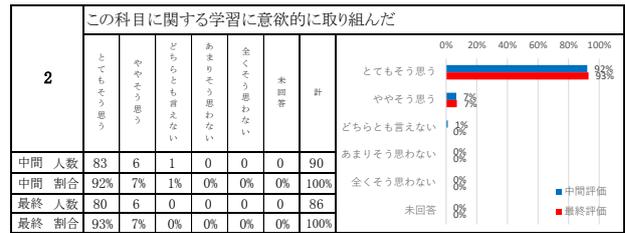
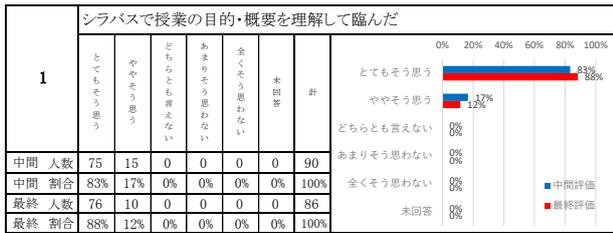
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

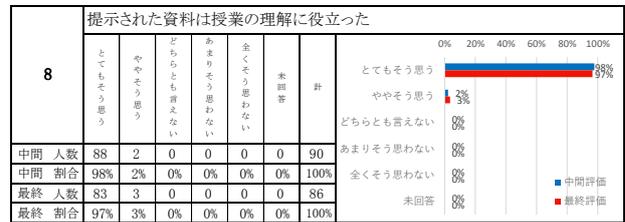
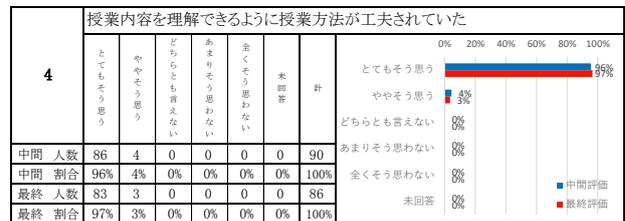
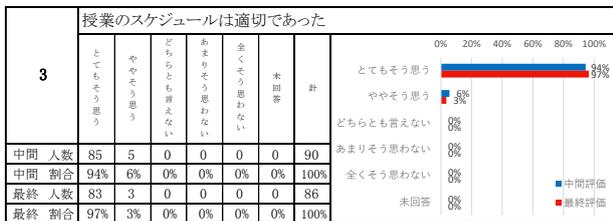
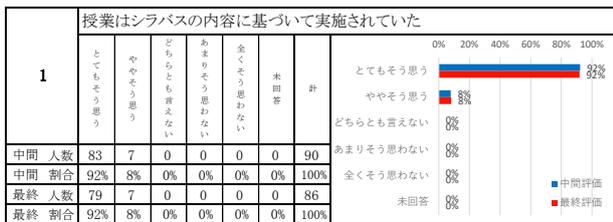
科目: 老年看護学方法論

履修者	97	
回答者	中間	90
	最終	86
回答率	中間	92.8%
	最終	88.7%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

老年看護学方法論では、後期の演習や実習ではもちろん、高齢者を看護する際に重要となるポイントをお伝えしています。国家試験に出題されやすい事項も取り入れていますので、復習をしっかりと学び活かしていただくように。

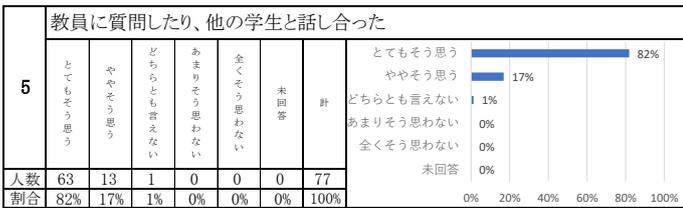
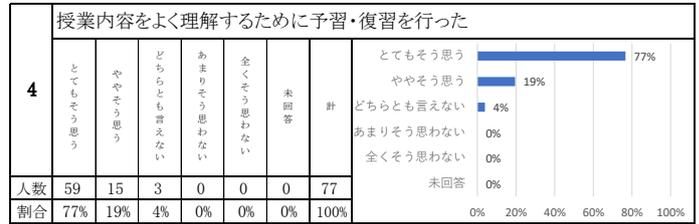
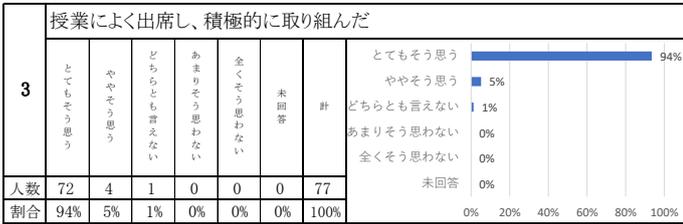
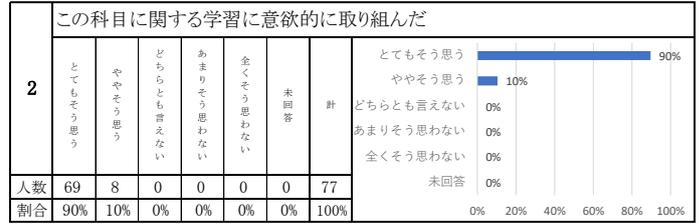
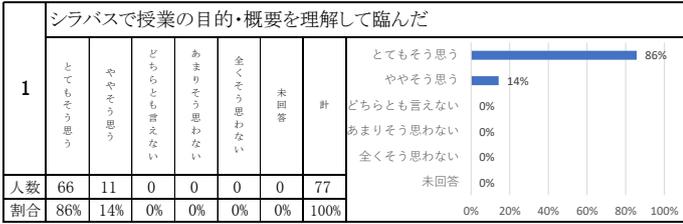
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 前期

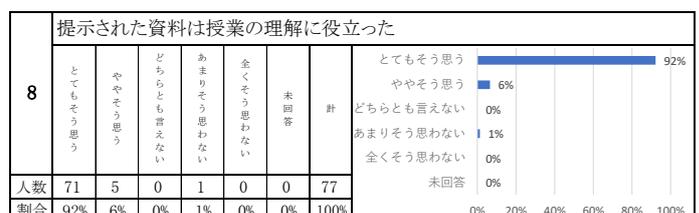
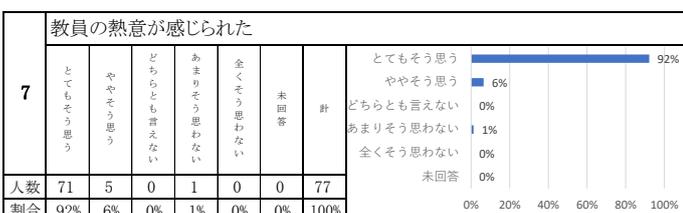
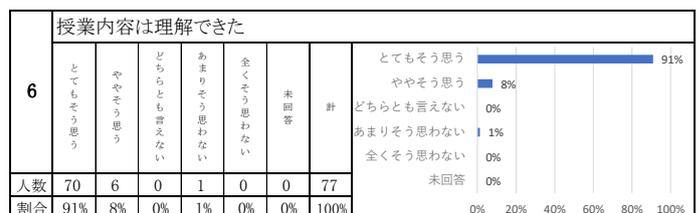
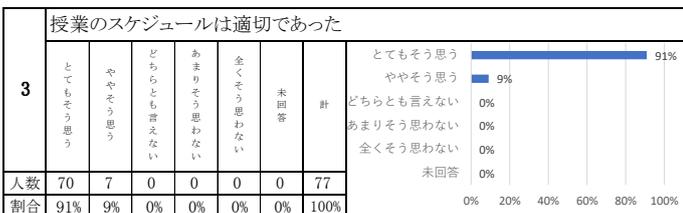
科目: 小児看護学概論

履修者	96
回答者	77
回答率	80.2%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

履修お疲れ様でした。皆さんの協力があって良い授業評価が生まれたのだと思っています。ご希望があったプリントの形式等について検討します。

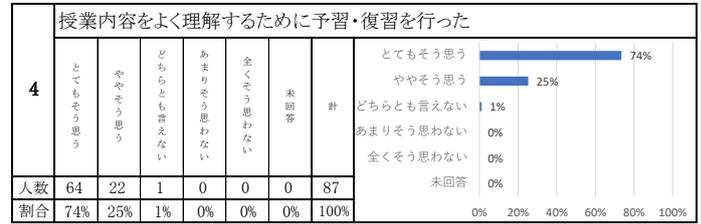
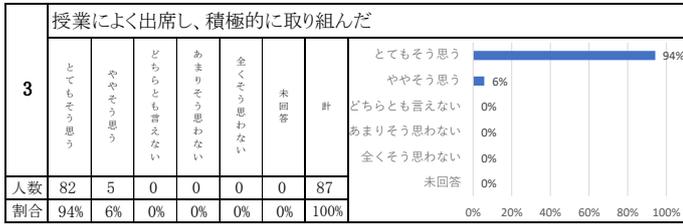
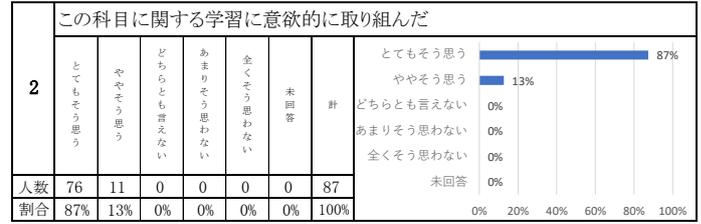
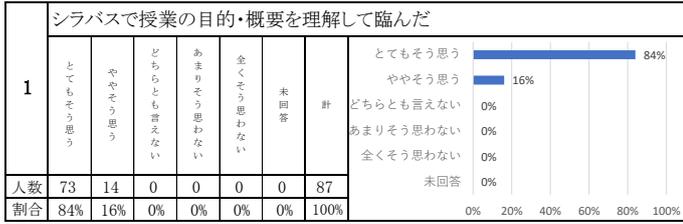
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年： 2 期： 前期

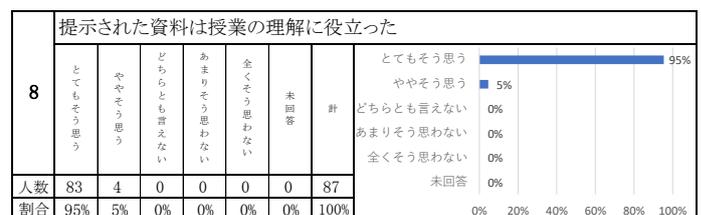
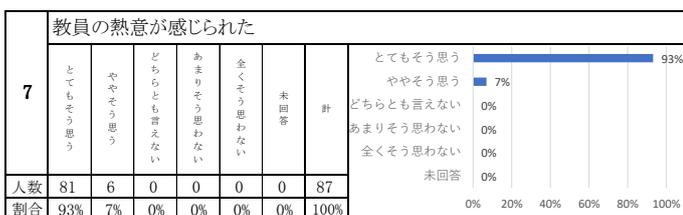
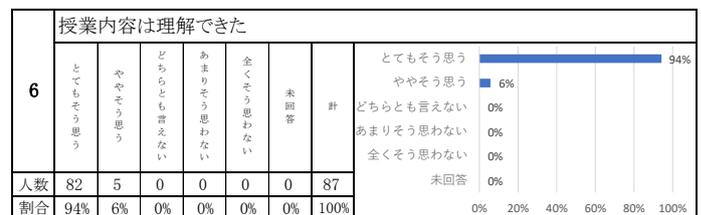
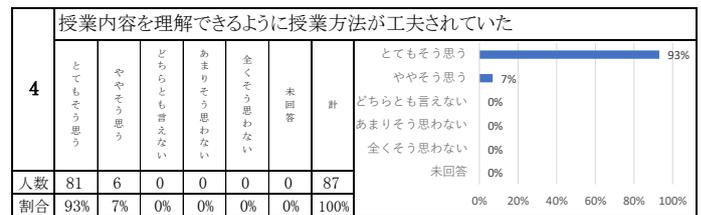
科目： 母性看護学概論

履修者	96
回答者	87
回答率	90.6%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

授業評価へのご協力ありがとうございました。概ね良い評価と受け止めています。本科目での学びを基盤として、後期からの方法論、演習、実習に活かしていただけると嬉しく思います。また、母性看護学を学んでいく中で、将来助産師を志す学生が増えることも期待しています。

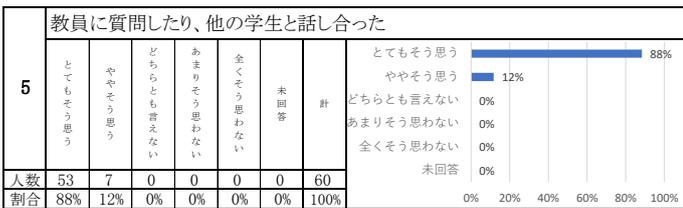
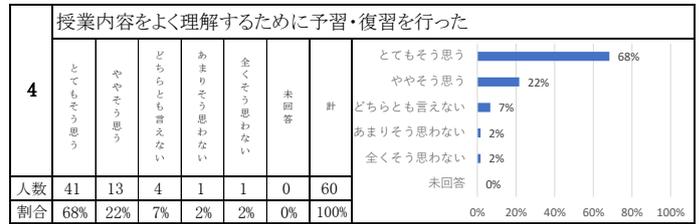
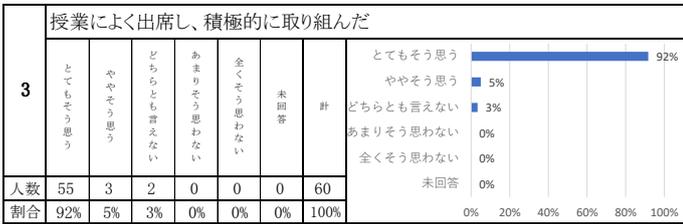
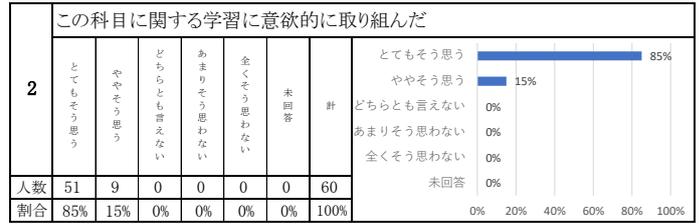
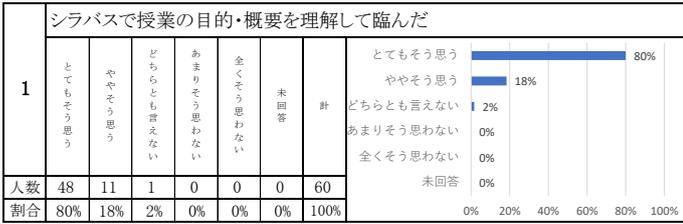
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 前期

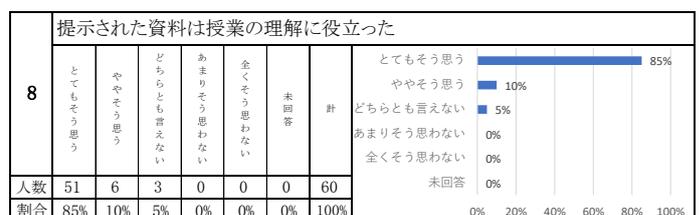
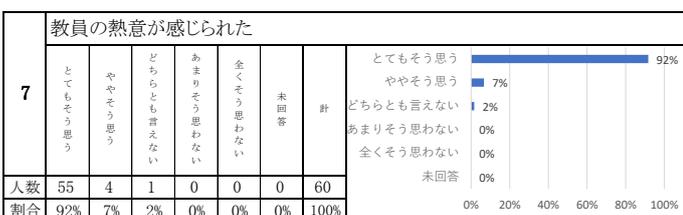
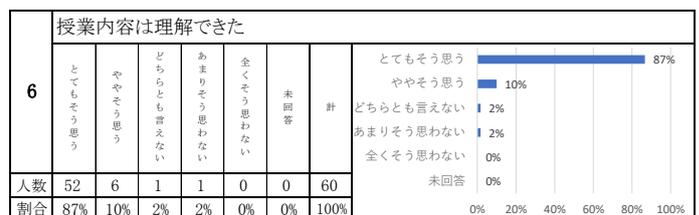
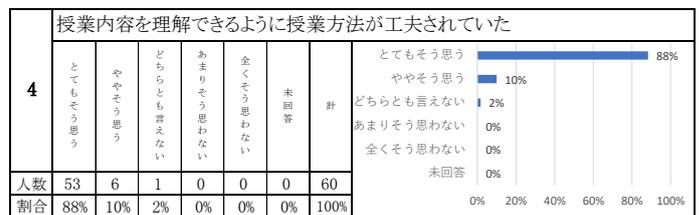
科目: 精神看護学概論

履修者	98
回答者	60
回答率	61.2%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

全体的に高い評価をいただきありがとうございます。自由記述に、「座席固定」や「授業形態」への意見をいただきました。座席については「自由な学習環境」の保証のため固定にはしていませんでした。授業形態については、概論でありながらも、学力の3要素の醸成を目指し、ITも活用しAL(アクティブラーニング)のTPS(シンク-ペア-シェア)を取り入れ展開しました。対話型・参加型の自由な雰囲気を創出する中で、個々人の感性と知性に刺激を与えられる工夫を行ったつもりです。その中で抽象的な部分(内容の不明確さ)は、しっかり意図(抽象と具体の往還など)を伝え、実感できるような授業展開をしていきたいと思っております。

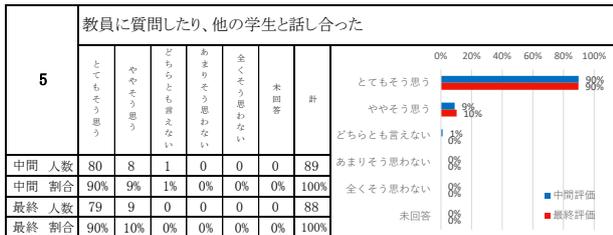
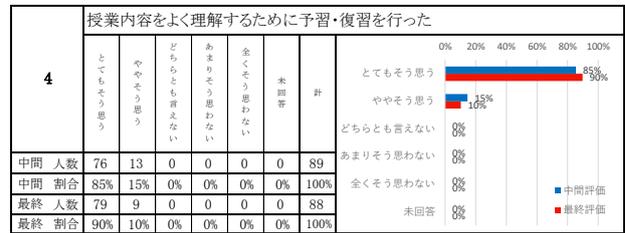
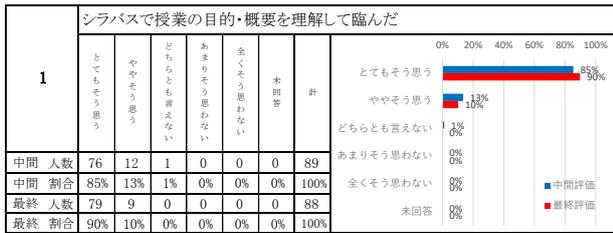
令和6年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 前期

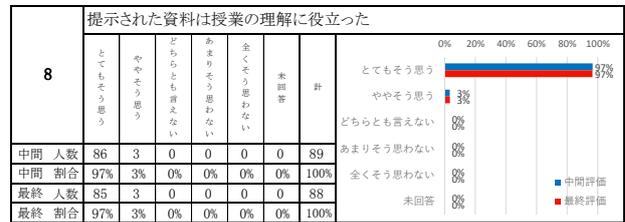
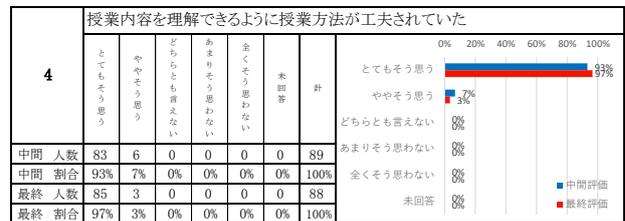
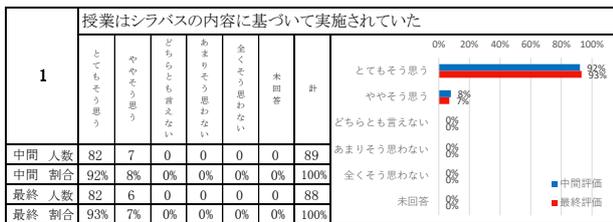
科目: 看護の統合と実践 I

履修者		96
回答者	中間	89
	最終	88
回答率	中間	92.7%
	最終	91.7%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

多くの学生が「意欲的に」「積極的に」取り組んだと実感しており、この科目の目標である「自己課題を明らかにし改善に向け行動する」ことが達成された。また、今年度は、担当教員から見て、熱心にこの科目に取り組む学生が多かったと実感している。ここでの学習成果が実習に活かされているか評価をしながら、引き続き教授方法について考え実践していきたい。